



事業内容

アロン電機株式会社は、町の誘致企業として1971年に創業しました。現在は、半導体製造装置等の製造、自動機・省力化機器の製造、金型治工具の製造を行っています。

●学生サポーターの魅力ポイント●

緑豊かなさつま町で、 半歩先を行く最先端技術！

社長と社員の皆さんのにこやかな雰囲気が印象的でした。女性が働きやすい環境づくりに取り組むため、休みやすい環境づくりや短時間勤務制度の導入、えるぼし認定[※]の取得など、取り組んでいる姿勢も見受けられました。

※えるぼし認定＝女性の活躍推進に取り組む認定。認定は3段階あり、「採用」、「継続就業」、「労働時間等の働き方」、「管理職比率」、「多様なキャリアコース」の5項目の認定基準がある



入社6年目
宇都 翔人さん

入社したきっかけ

入社6年目の宇都さん。薩摩川内市の高校を卒業後、一度は県外へ就職しましたが地元で仕事をしたいという思いが強まりました。郷里の先輩から紹介を受け、就職しました。現在は営業職をしています。営業の際には、アロン電機の顔として失礼のないよう、また会社の魅力が伝わるように心がけているそうです。顧客の課題を受け止めチームで仕事をすることを意識しているそうです。

今後チャレンジしたいこと

現在の取引先だけでなく様々な顧客と向き合い、業務知識を広げて身につけていきたいと話していました。

会社の雰囲気

レクリエーションや忘年会など、部署に関係なく全社員で楽しめるイベントが魅力です。職場の雰囲気は明るく、様々な部署がある中でお互いに業務内容を共有し合いながら仕事をしているそうです。社員の皆さんが和気あいあいと話している場面が印象的でした。





代表取締役
坂元 剛さん

アロン電機、社名に込めた想い

常に時代の先を読み、顧客よりも半歩先に課題を見つけ、解決していく「先駆者」の存在でありたいという想いが込められています。

大切にしていること

顧客の課題解決を行うというビジョンを大切にしています。また社員の気持ちに寄り添った解決をするために、自分でも軸を持つことを大切にしていると話します。

さつま町に立地することのよさ

半導体に関連する最先端の業務ながら、自然豊かな景観の中で癒されることが魅力だと話します。素朴ながらも熱意を感じる社員の姿勢も素晴らしいと話しています。

今後の展望

5年後には半導体製造装置の市場規模は2倍になると言われています。規模の拡大と生産性を上げていくためにシステム改革に取り組んでいきたいと話していました。

女性活躍を推進

従業員の4割が女性で総務部、営業部、製造2部などで活躍しています。顧客からの評価も高く、会社としても産休・育休や時短勤務を取りやすい環境を整えるなど女性の活躍を推進しています。

学生へのコメント



「モノづくりが好き」「現状維持ではつまらない」「人に喜んでもらえる工夫をするのが好き」といったマインドをお持ちの方、イキイキと働ける環境が当社にはあります。新しいモノを創る、現状をさらに良くする為の提案をする姿勢を当社では評価しています。平日は工場見学も随時受け付けていますので、是非一度、弊社に足を運んでいただければ嬉しいです。

アロン電機 総務グループ 田向 明日香さん



取材後の感想



大牟礼 華さん

社内の雰囲気がよく、社員全員が仲良く作業をしている印象を持ちました。女性社員のための福利厚生なども充実しており、性別関係なく働きやすい環境だと感じました。また自然あふれる場所に立地していて鹿児島で働く魅力を見つけることができました。



徳永 樹さん

多くの女性社員が第一線で活躍されている様子が非常に印象的でした。さらに女性が長く安心して働ける環境づくりに積極的に取り組まれていることから、社員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場であると感じました。



橋口 歩未さん

福利厚生が充実していて女性の方も多く活躍しており、自分らしく働けるような環境が整っていると感じました。緑豊かなさつま町で最先端技術を使い一人一人が熱意を持って仕事をしていることが感じられました。顧客と真摯に向き合っている素晴らしい会社だと思いました。



小嶋 美愉さん

社長と社員の距離が近く、仕事以外でも交流する機会が多い、風通しのよい社風だと感じました。また女性が安心して活躍できる環境整備が進んでおり、男性だけでなく女性も活躍できる点もよいと感じました。緑豊かな環境で働ける点も大変よいと感じています。

